

平成28年度 10月号



新座二中だより

新座市立第二中学校
新座市野火止 7-17-10
電話 048-477-1212

<http://www.c-niiza.ed.jp/j-daini/>

「人間っていいな、生きるっていいな」の思いを大切にします

校長 田村 和昭

道徳とは

最も簡単で最も短い道徳公式は、できるだけ他人の世話にならず、できるだけ他人の世話をするといいこと、他人に求めるものはできるだけ少く、他人に与えるものはできるだけ多くすること。 (トルストイ: ロシアの文豪)

道徳の教科化の背景

本校では今、全教員が道徳の授業を参観し合い、評価・協議することで授業力の向上を図る道徳週間を実施しています。

ところでこの道徳ですが、小学校が2018年度、中学校は2019年度から教科書に基づく授業として実施されます。「道徳の授業での議論を通じて、子どもたちに様々な考え方があることを学んでほしい」との願いから道徳の教科化が教育課程に位置づけられるのです。ここで、学習指導要領における道徳の目標をご紹介します。

道徳教育の目標は、学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養うこととする。

道徳の時間においては、以上の道徳教育の目標に基づき、各教科、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補充、深化、統合し、道徳的価値及びそれに基づいた人間としての生き方についての自覚を深め、道徳的実践力を育成するものとする。

今後の道徳教育においては、問題解決型の学習や体験学習を取り入れるよう示され、

評価は数値ではなく記述式となります。

道徳についての考え方 あれこれ

道徳の教科化に向けて文部科学省が実施したパブリックコメント(意見公募)では、5993件の意見が寄せられたそうです。その内容は、「道徳を教科化して人間としての生き方を学ぶことが必要」など賛成の声がある一方、「一定の価値観や規範意識の押しつけにつながるものが危惧される」といった反対意見もあったようです。



ここからは私の意見ですが、週1時間ずつの学級活動と道徳の時間は、クラスの友だちから学ぶ時間と考えています。

クラスの取組や様々な問題または読み物資料から、素直な気持ちで自分の考えを述べ、さらにクラスの友だちがどう考えているのかに最大の関心を傾け・・・クラスの友だちの意見から再び自分の考えを深める。

学級活動は

「クラスっていいな、友だちっていいな」の時間。

道徳は

「人間っていいな、生きるっていいな」の時間。

第二中学校の重要な教育活動の一つです。